

語感分析：カフェオレサマ

拍 : ka, fe, o, re, sa, ma

渡り音: af, eo, or, es, am



語感分析：カフェオレサマ



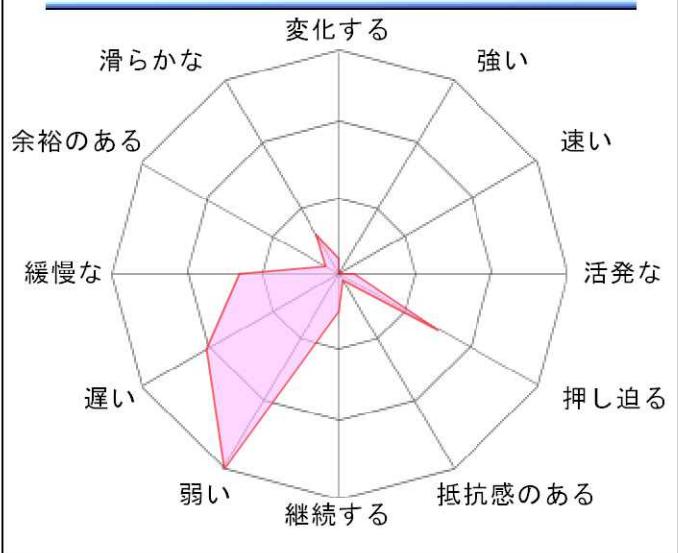
数値は、平均的な日本語と比較したときの語感力(語感の強さの倍率)を表します。

[1.0]が標準の値であり、概ね、語感力は次のように分類されます。

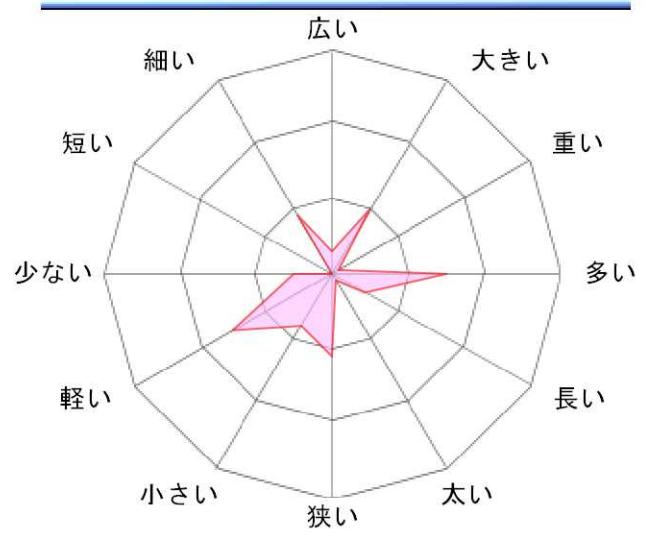
- ・0～1 弱い
- ・1～2 やや強い
- ・2～3 強い
- ・3～5 非常に強い
- ・5以上 異常に強い

語感分析：カフェオレサマ

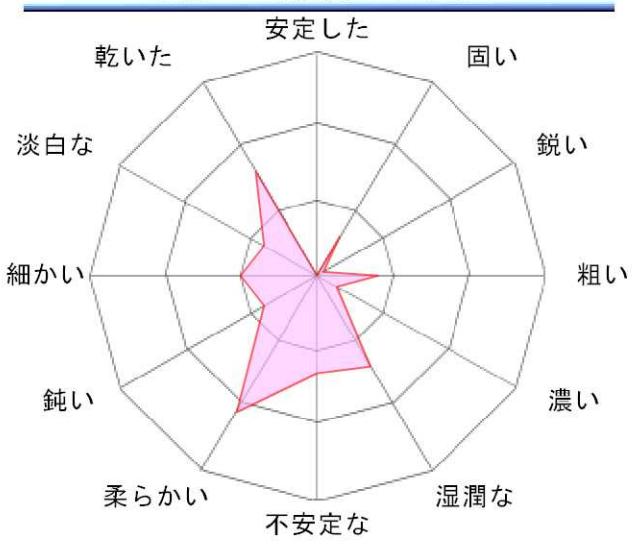
力感（動き・時間）



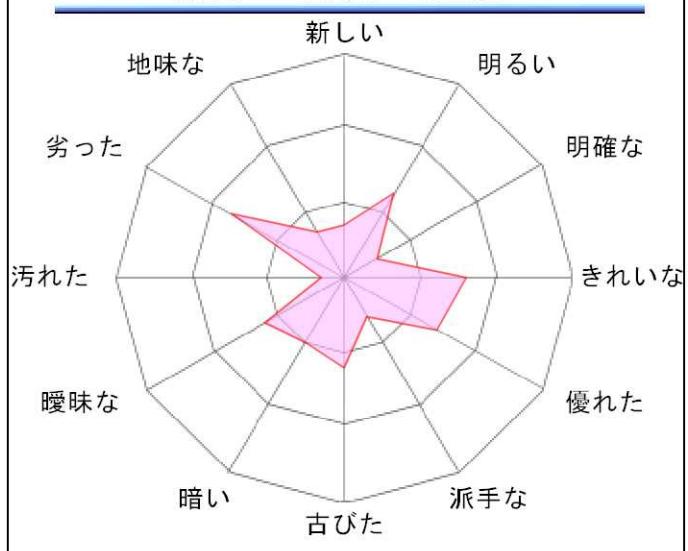
量感（形状・空間）



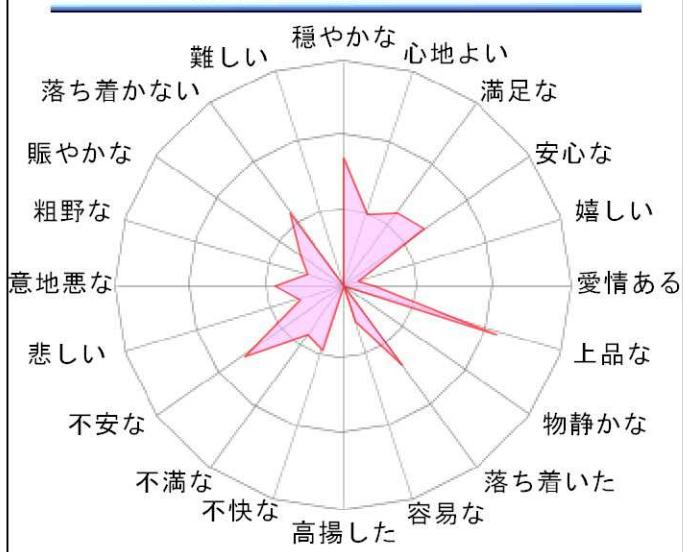
質感 1（触感・体感）



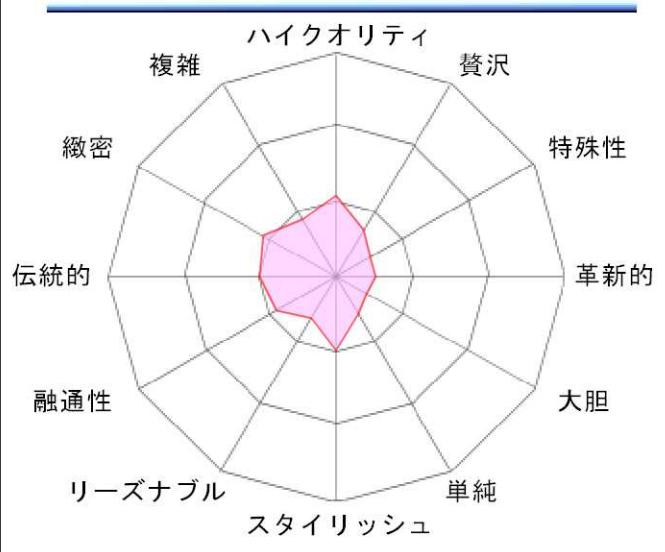
質感 2（明暗・陰陽）



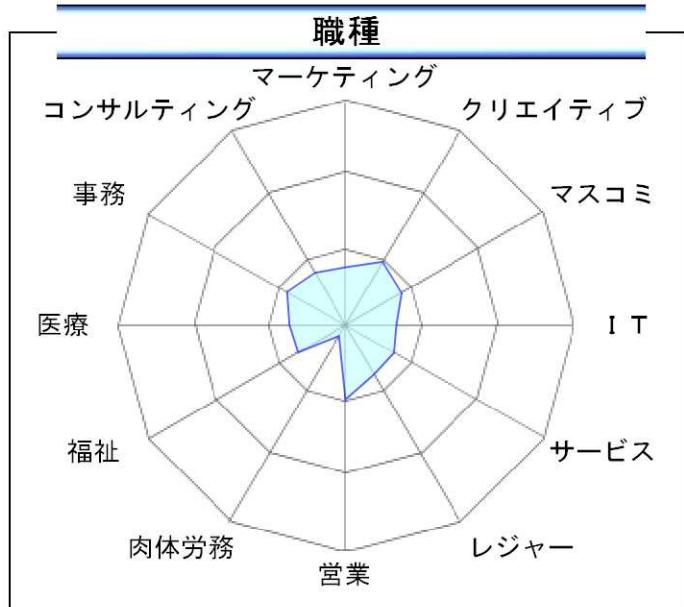
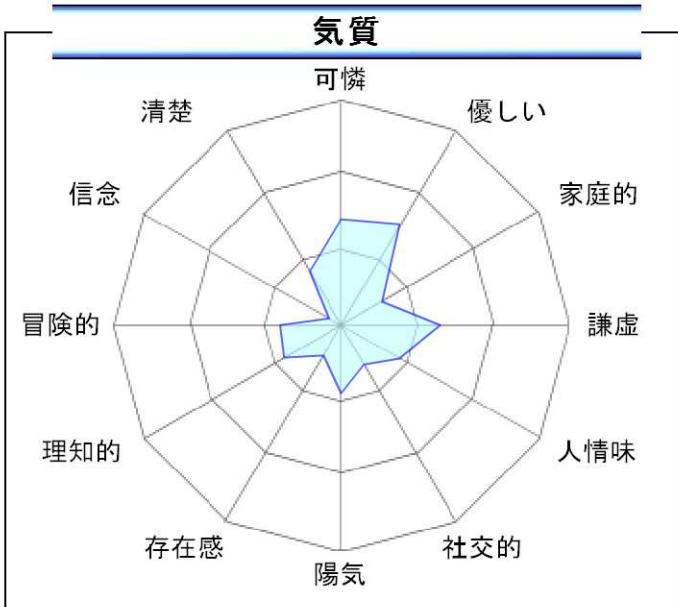
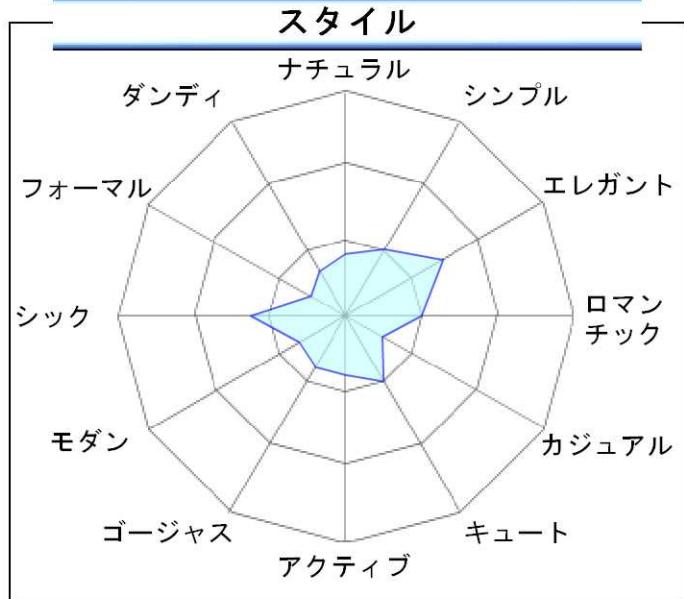
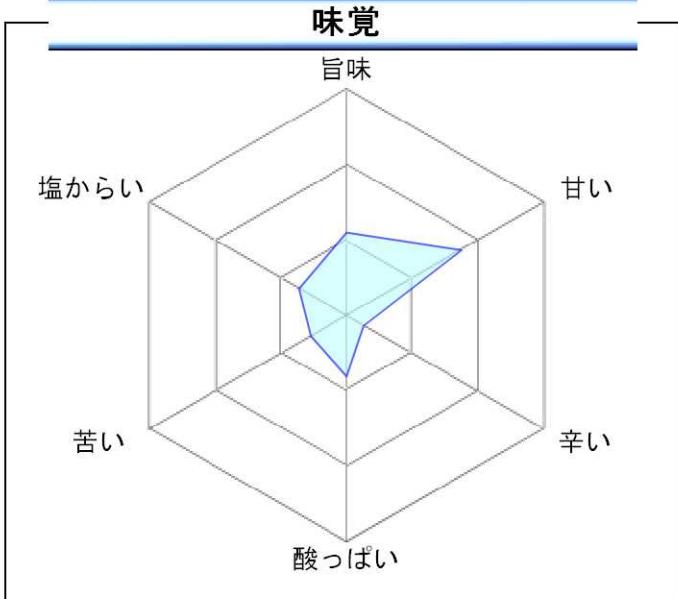
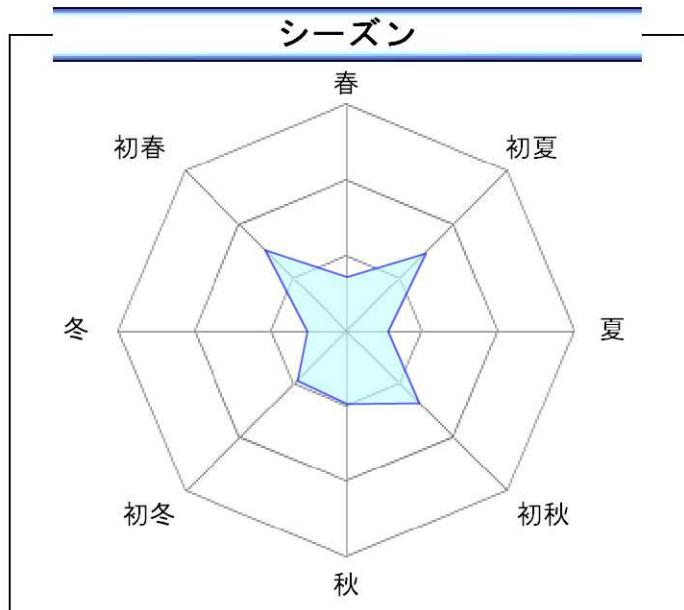
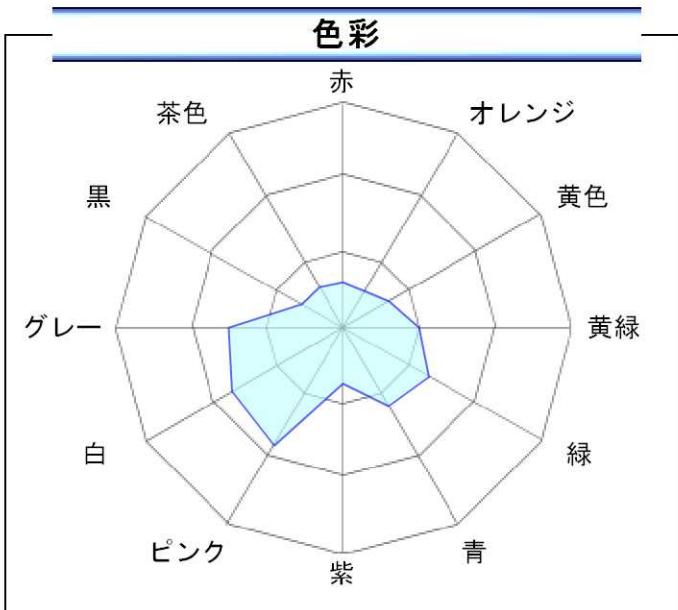
情緒（感情・気分）



コンセプト



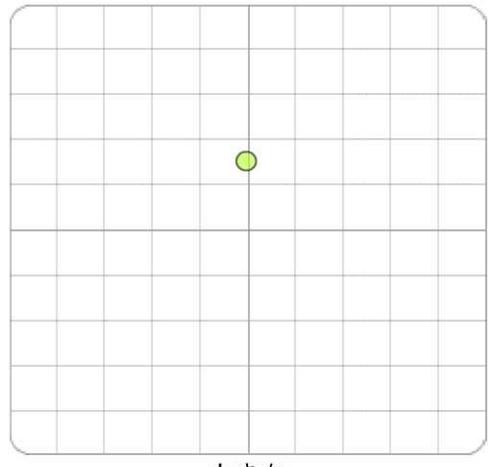
語感分析：カフェオレサマ



語感分析： カフェオレサマ

イメージスケール 1

コンパクトな



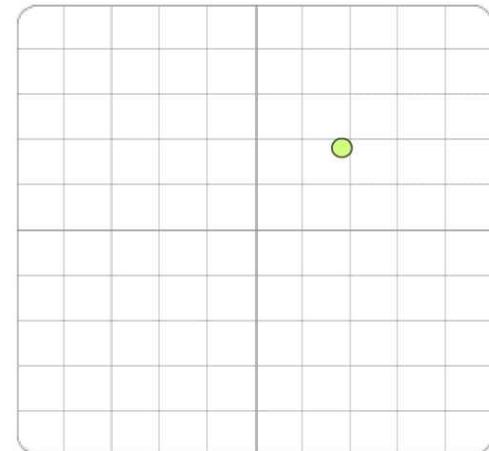
動的な

静的な

大きな

イメージスケール 2

軽やかな



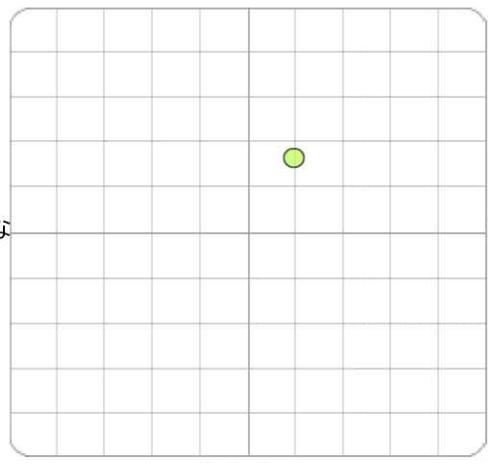
暖かい

冷めた

重たい

イメージスケール 3

拡散する



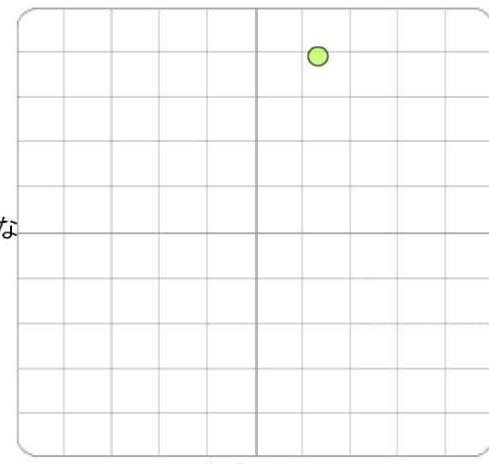
複合的な

ピュアな

集中する

イメージスケール 4

リラックスした



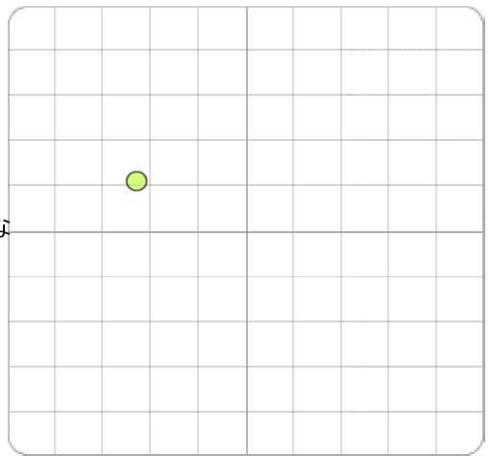
人間的な

機械的な

刺激的な

イメージスケール 5

調和する



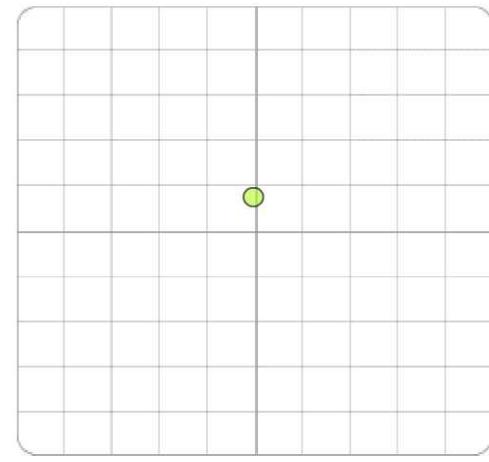
積極的な

保守的な

無秩序な

イメージスケール 6

喜



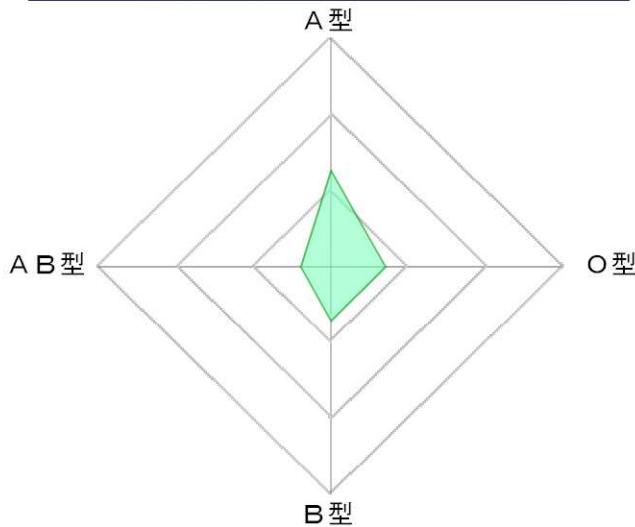
楽

哀

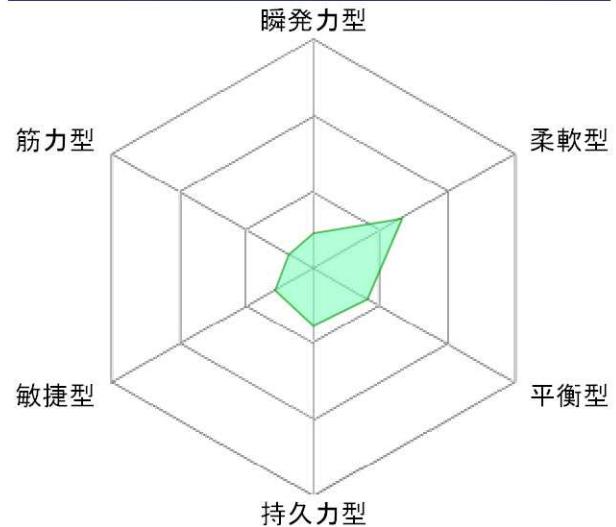
怒

語感分析：カフェオレサマ

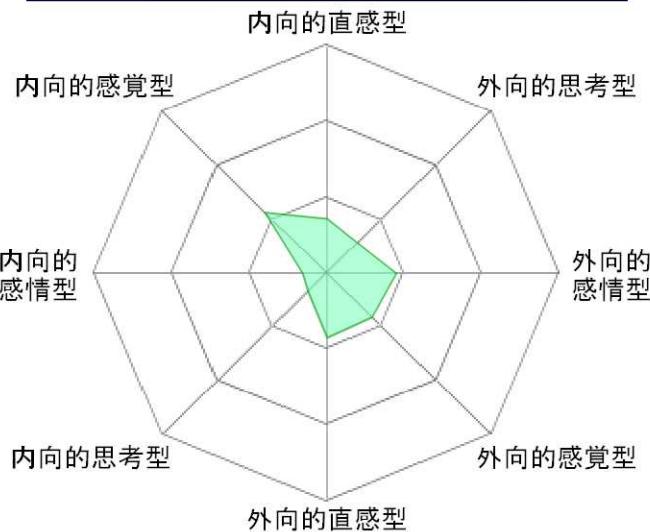
血液型イメージの類型



体力イメージの類型

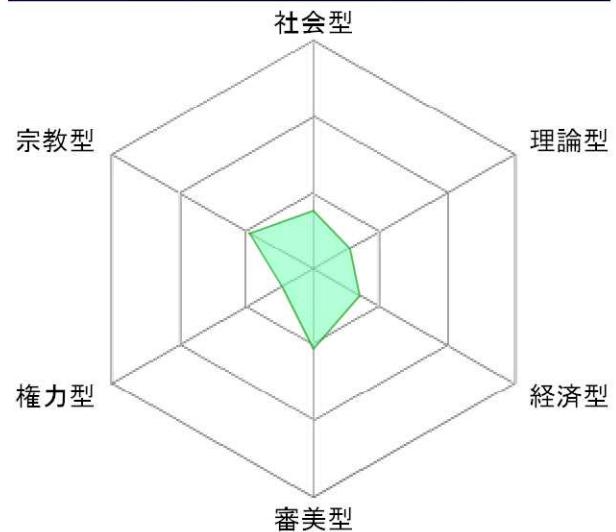


ユングの性格類型



- | | |
|--------|--|
| 外向的思考型 | 客観性・普遍性を重視しリーダーシップを發揮する。感情表現が苦手で人間味に欠ける。 |
| 外向的感情型 | 周囲と折り合いをつけながら感情のおもむくままに行動する。気まぐれでヒステリーな面もある。 |
| 外向的感覺型 | 周囲との関わりの中で、享楽的・現実主義的に人生を楽しむ。論理性・合理性に欠ける。 |
| 外向的直感型 | 可能性を追求する冒険家タイプ。独自の価値観をもつ。熱しやすく飽きっぽい。 |
| 内向的思考型 | 主観を重視し、頑固で強情。独創性に優れるが自己中心的で内にこもるタイプ。 |
| 内向的感情型 | 豊かで繊細な感情を秘め、感受性が強い。不可解で近寄り難い。感情表現が下手である。 |
| 内向的感覺型 | 独自の感覚・感受性をもつ変わり者タイプ。平凡な現実と自閉的な生活に満足を感じる。 |
| 内向的直感型 | 非現実的・主観的な芸術家、夢想家タイプ。自分の内界の価値にこだわり、外界には無関心。 |

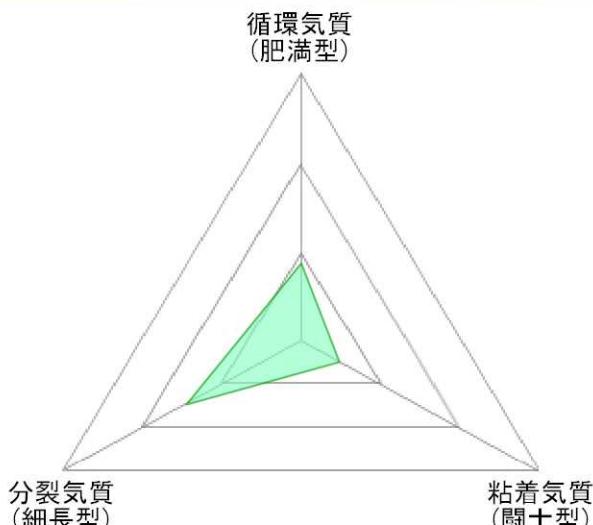
シュプランガーの価値類型



- | | |
|-----|--|
| 理論型 | 客観的数据の収集や論理的思考を重視。人付き合いが苦手で、経済的な利害にも無関心。社会適応性は低い。 |
| 経済型 | 金銭や財産に価値をおき、物事を損得勘定で判断する。合理性を好み、他者の感情に対する共感は薄く、利己的な行動をとりがち。 |
| 審美型 | 美に価値をおき、物事を美しいかそうでないかによって感情的に判断する。現実的な生活への関心は薄く、芸術的陶酔と肉体的快楽を求める。 |
| 権力型 | 権力に価値をおき、支配したり命令したりすることに喜びを感じる。他者への共感性は乏しく、冷たい印象を与える。 |
| 宗教型 | 俗世間を超えた宗教的な高みに価値をおく。経済的価値や肉体的快楽に左右されず、宗教的な価値観に従って清く正しく生きようとする。 |
| 社会型 | 社会的奉仕や人ととの連帯に価値をおく。社会適応性に優れているが、私的に趣味を楽しむなど個人で時間を使うことは苦手。 |

語感分析：カフェオレサマ

クレッチマーの気質類型

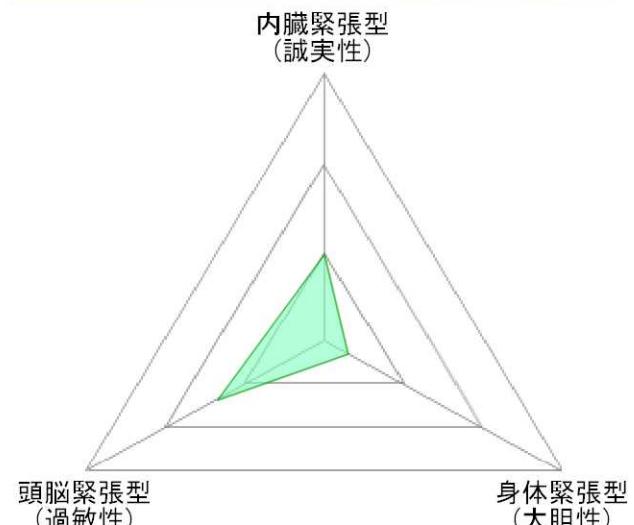


粘着気質 (闘士型) 頑固で几帳面、秩序を重んじて融通が効かない。動作が遅い。興奮しやすい。物事に執着する。

分裂気質 (細長型) 非社交的で自閉的。従順だが傷つきやすい。羞恥心が強く、神経質で小心者。

循環気質 (肥満型) 親切で温和、ユーモアがあるが、躁状態と鬱状態を繰り返し、気分が不安定気味。

シェルドンの発生的類型

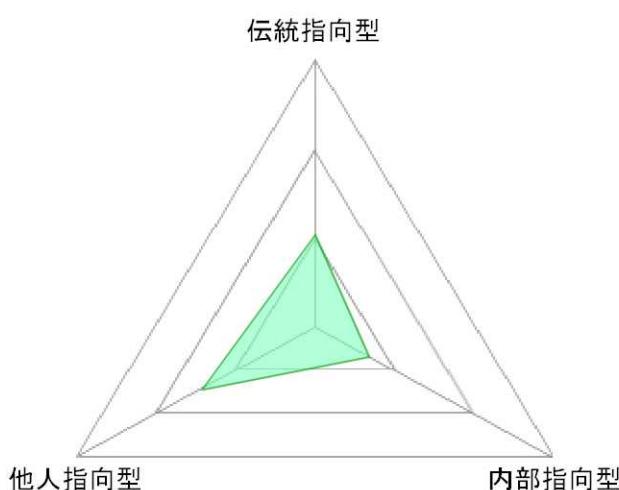


身体緊張型 (大胆性) 動きが機敏で冒険好き。攻撃性・支配性があり、活発に活動することを好む。

頭脳緊張型 (過敏性) 動きが固く感情表現に乏しい。心配症で孤独を好む。社会的活動に消極的で、人間嫌い。

内臓緊張型 (誠実性) 外向的で人当たりが良い。動きがゆったりとしていて反応が鈍い。肉体的な享楽を求める。

リースマンの社会的性格類型

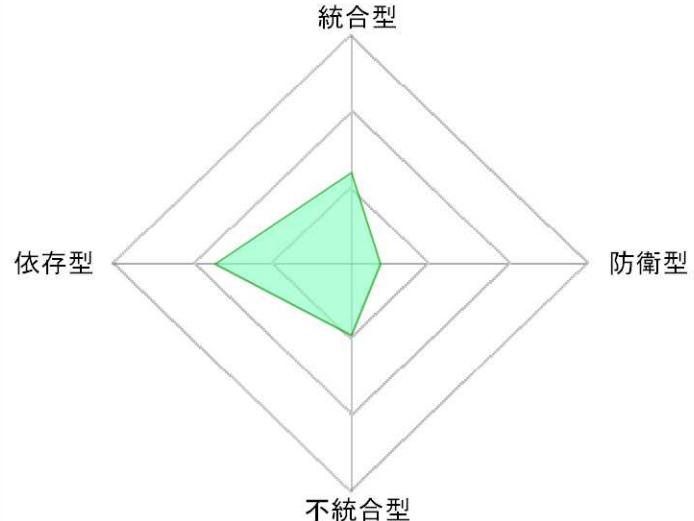


内部指向型 親や大人の権威によって形成された規範に服従する型の同調性をもつ。

他人指向型 平均的な大衆に同調するタイプで、周囲の人々に調子を合わせようとする。

伝統指向型 社会的な権威や伝統的な慣習に服従するタイプで性別や身分に縛られる。

ニューガーテンの高齢者性格類型



防衛型 仕事に打ち込むなど、活動を示すことで若さを保とうとする。

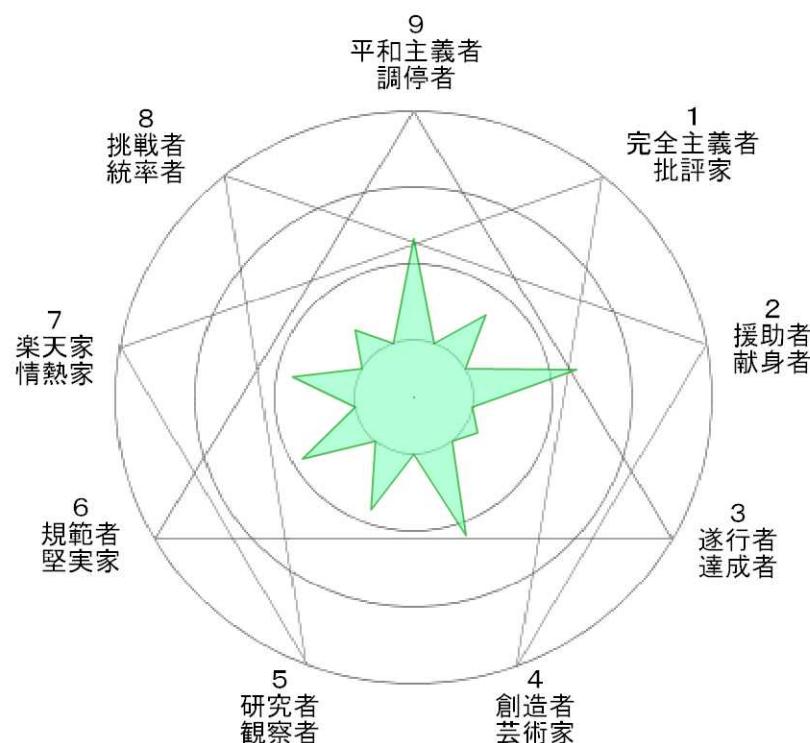
不統合型 応不良。精神機能が低下気味で投げやり。物事をネガティブに捉えがち。

依存型 受動的で、無気力気味。自ら動こうとせず他者に助けを求める。

統合型 情緒が安定していて、物事に対して柔軟に対応できる。人生満足度が高い。

語感分析：カフェオレサマ

エニアグラムによる性格の9分類



ENNEAGRAMについて

エニアグラム（エニアグラムとも言う）とは、9個（ennea）の点をもった円周と、それをつなぐ線から成る図形（gram）のこと。古来から宇宙万物の本質を表す象徴であるとされ、その起源は古代ギリシャ、あるいは古代エジプトにまでさかのぼり、イスラム教スルフィー派の指導者養成の秘伝とされてきたとも言われています。

この図形が9つの性格タイプと結び付けられたのは1960年代で、その後、精神医学者や心理学者により研究され発展しました。性格の9分類法は優れた性格タイプの分類システムのひとつとして世界的に注目を集め、ビジネス・教育・カウンセリングなど広い分野で活用されています。アメリカや日本の大手企業などでENNEAGRAMを人事に利用するところがあります。

左のグラフは、語感のイメージをENNEAGRAMによる性格の9分類に対応させて表示したものです。

- | | | | |
|----------------|--|----------------|---|
| 1 完全主義者
批評家 | 「理想」「正義感」「倫理性」をもち、「慎重」「緻密」「几帳面」である。
はっきりとした善悪の判断をもち、正義のために戦うが、注意深く批判的であり完全主義に走ることがある。 | 6 規範者
堅実家 | 「規範性」「責任感」「信頼感」があり「誠実」「忠実」である。
安全志向が強く、石橋を叩いて渡るタイプだが、防衛的で逃げ腰になりやすい面がある。 |
| 2 援助者
献身者 | 「愛情」「親切心」「優しさ」をもち、「自己犠牲的」「世話を好き」である。
細かい気遣いと思いやりがあり、人間関係を重視するが、情にもろい。八方美人的で、へつらってお世辞を言うことがある。 | 7 楽天家
情熱家 | 「明朗さ」「柔軟さ」「外向性」をもち「生産的」「樂天的」「享楽的」である。
明るく元気で自然体であるが、飽きっぽい面や、せっかちで衝動的な態度を示すことがある。 |
| 3 遂行者
達成者 | 「野心」「目標」「向上心」「競争心」をもち、「勤勉」「行動的」である。
自信に満ちていてエネルギー満々だが、周囲の目を過剰に気にする面があり、頑張り過ぎることがある。 | 8 挑戦者
統率者 | 「自信」「勇気」「決断力」があり、「独創的」「支配的」である。
自信家で度量が広く、パワフルで積極的なタイプだが、自己中心的で高圧的な態度をとることがある。 |
| 4 創造者
芸術家 | 「独立性」「創造性」「芸術性」をもち「多感」「繊細」「内省的」である。
想像力・感性が豊かでインスピレーションが強いが、自意識が過剰で普通の生き方に対して軽蔑的な場合がある。 | 9 平和主義者
調停者 | 「協調性」「保守性」があり「受容的」「樂観的」「柔軟」である。
マイペースで控えめ、思いやりのあるタイプだが、自己主張が弱く、周りに合わせすぎることがある。 |
| 5 研究者
観察者 | 「分析力」「洞察力」「好奇心」をもち「知的」「賢明」である。
集中力・注意力があり、複雑な考え方や事象に取り組むことができるが、虚無的で風変わりな場合がある。 | | |

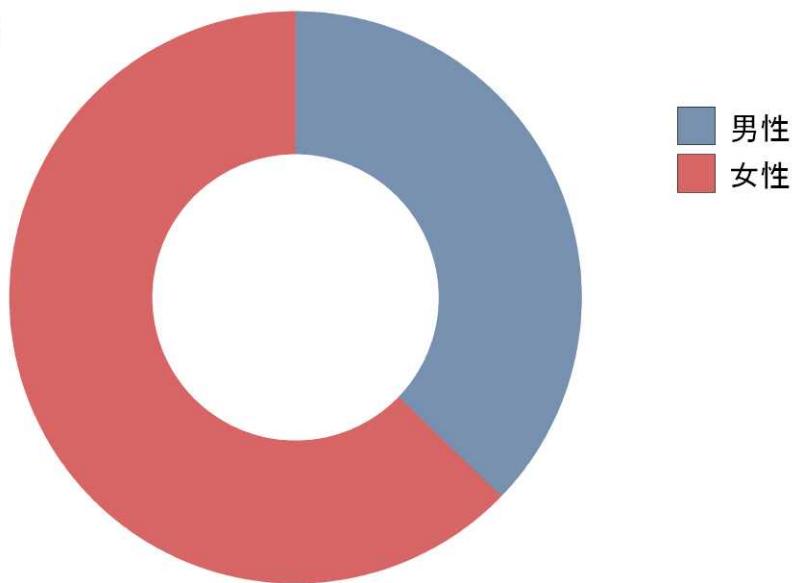
語感分析：カフェオレサマ

訴求効果

(標準値 = 1)

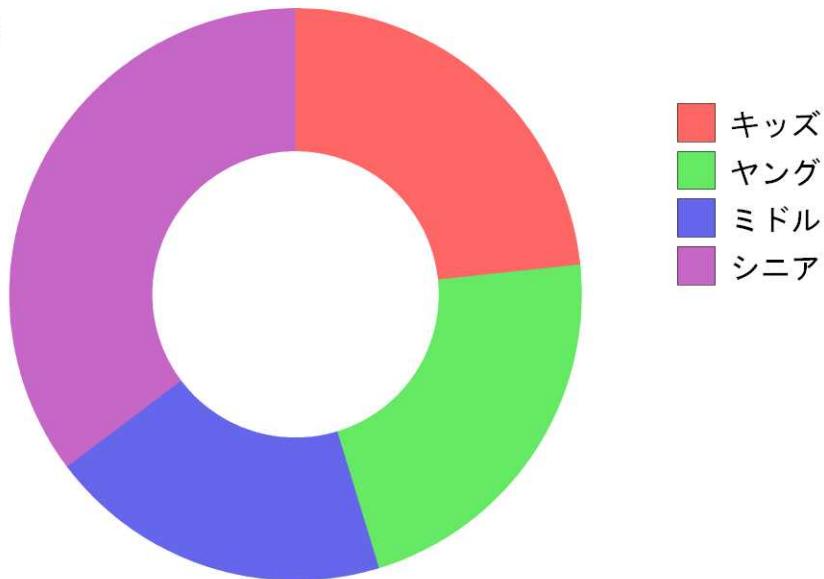
訴求対象	値	0	1	2	3
キッズ（男）	0.4	■			
キッズ（女）	1.3		■		
ヤング（男）	0.5	■			
ヤング（女）	1.1		■		
ミドル（男）	0.8	■			
ミドル（女）	0.6		■		
シニア（男）	1.0	■			
シニア（女）	1.6		■		

男女別比較



男性
女性

年代別比較



キッズ
ヤング
ミドル
シニア

語感分析： カフェオレサマ

拍 : ka, fe, o, re, sa, ma

渡り音 : af, eo, or, es, am

発音を難しくする要素	該当数
[1] 【同じ並び方の 3 母音の複数回使用】	0
[2] 【同じ並び方の 3 子音の複数回使用】	0
[3] 【同じ子音の拍の 3 連続以上】	0
[4] 【無声摩擦音sとsの混在】	0
[5] 【子音の異なる両唇音の連続】	0
[6] 【無声破裂音の 4 連続以上】	0
[7] 【母音a, e, oと接近音との 3 連続以上】	0
[8] 【無声化母音を作る拍の組合せの一部】	0
[9] 【拗音の連続】	0
[10] 【連続する同じ子音の拍の片方が拗音】	0
[11] 【促音に続く有声音】	0
[12] 【促音に続くfまたはh】	0
[13] 【その他】	0
発音難易度	0

発音難易度 : 0 支障なく発音できる

発音難易度 : 1 発音しにくいと感じることがある

発音難易度 : 2 やや発音が困難である

発音難易度 : 3 発音が困難である

発音難易度 : 4 以上 非常に発音が困難である

(参考) 調音位置と調音様式

※アルファベットは sapphire での表記 ※カタカナは新子音

調音位置 調音様式		歯茎音	両唇音	口蓋音
破裂音	無声音	t たティトゥテと	p ぱぴふべぼ	k かきくけこ
	有声音	d だディドゥでど	b ばびふべぼ v ヴァヴィヴェヴォ	
摩擦音	無声音	s さすせそ S しゃししゅシェしょ	f フアフィフフェフオ	h はひへほ
	有声音	z ざずぜぞ		
破擦音	無声音	T ツアツィツツエツオ c ちゃちちゅチエちょ		
	有声音	j じゃじじゅジェじょ		g がぎぐげご
流音	有声音	r らりるれろ		
鼻音	有声音	n なにぬねの	m まみむめも	N ん
接近音	有声音			y やゆよ w わウイウェウォを

調音位置 調音様式		前舌音	後舌音
共鳴音	有声音	a あ (広母音) i い (狭母音) e え (半狭母音)	u う (狭母音) o お (半狭母音)